

風の電話

土井 博己
未来構想P F 事務局長

津波で大きな被害を受けた岩手県大槌町、海を見下ろす高台に、線が繋がっていないダイヤル式の黒電話が置かれた白い電話ボックスがある。それが風の電話である。「風に乗せて、会えなくなった人に想いを伝えて下さい」自宅の庭に風の電話ボックスを置いた庭師の佐々木さんの言葉である。実はこの電話ボックス、息子さんと話すため震災前から置いてあったものだ。

震災の日、佐々木さんは津波が海岸を襲う一部始終を高台の自宅から見ていた。「あまりにも突然、多くの命が奪われた。せめて一言、最後に話がしたかった人が沢山いたはずだ」。そんな想いからメモリアルガーデンを造り、誰でも利用できる「風の電話」を実現させようと思ったそうである。

3月11日前後に多くの震災関連番組がテレビで放映された。その中に、3月10日にNHKで放映された「風の電話」がある。もう会えない誰かと会話するため多くの人が訪れており、青森八戸の高校生も紹介された。長距離トラックの運転手だった45才の父親が、たまたま大船渡で被災し行方不明である。残された母と弟と妹の4人で元気に暮らしているが、風の電話のことを聞いて一人でやってきた。その後家族4人で再来、父について語る事が出来なかった家族が交代で電話ボックスに入る。一切父親の話しをしなかった妹が堰を切ったように学生生活など話しかけ、弟はこらえていた涙が溢れ出す。そんな弟に母は、泣いていいんだよ、言わないでいると心が折れるからと優しくさす。母は、帰ってきて待ってるよと話しかける。その他、自分の家の電話番号をダイヤルし黙って泣いている夫と家を失った女性、妊娠中の次女を亡くした男性、全てを失い花巻の県営住宅で一人暮らししている主婦は死んだ方が楽と語りかける。切実な心の叫び声、線では繋がらないが風が運んでいく、つらいドキュメンタリーだった。

東日本大震災の発生から5年を迎えた。死者・行方不明者は2万人を超え、今も約17万人が全国で避難生活を続けている。国の東日本大震災復興基本法では「単なる災害復旧にとどまらない」「21世紀半ばにおける日本のあるべき姿を目指す」と記載されている。復興とは何か。直後の避難者は47万人と言わ



れており、47万通りの復興の姿があるはずだ。

巨大な防潮堤、高台の住宅地造成、新しい都市計画とインフラ整備、土木技術者達が取り組み努力している分野は幅広い。しかし、風の電話のように、一人一人の心に寄り添う復興支援も欠かせない。もう5年と言われるが、被災者の多くは「たった5年」との想いが強い。震災直後の方針で復興が進んでいるが、見直しや、47万通りの復興に目を向けることを忘れてはならない。また、コンクリートから人へ、一時期、世論に支持されたが今はほとんど聞くことがない言葉だ。5年間の復興の歩みを見ていると「コンクリートも人も」が正しい考えと思えてくる。

今は穏やかな海が見える大槌町で、震災直後から、自ら取材し編集し週1回発行している「大槌新聞」を、全戸に無料配布している菊池由貴子さんは“大槌町は絶対いい町になります”と書き続けている。



2013年5月撮影

鉄道輸送改善・路線計画(2)

J R 中央線三鷹～立川間複々線・立体化(線増連立)

中条 聖
(株)東洋技術設計事務所

昭和 30 年代後半から高度成長とともに首都圏への人口集中、住宅地の外延化に伴う通勤・通学者の急増に合わせ、国鉄は五方面作戦(東京圏における東海道・横須賀線、中央線、東北・高崎線、総武線及び常磐線の各方面の輸送改善)で最初に着手した J R 中央線中野～三鷹間は昭和 44 年 4 月に複々線高架化されたが、三鷹～立川間は地平複線のままで沿線市街地の発展に伴い南北にわたる道路交通の整備(踏切の解消)が必要となっていた。

同 55 年 4 月、国庫補助事業による連続立体交差事業調査件名として建設省採択され「都市における道路と鉄道との連続立体交差化に関する建設省・日本国有鉄道協定」(建国協定)「同細目協定」に基づき、同 55 年 11 月～57 年 7 月、調査を実施、線増・連立 4 線高架構造として報告書提出(国鉄⇒東京都⇒建設省)、プレス発表した。

その後、国鉄財政破綻、都市側の財政事情、沿線自治体等の協力が得られない等から同 58 年、環境影響評価調査途中で打切り具体的な進展にいたらなかった。

・昭和 60 年 7 月；運輸政策審議会「東京圏における高速鉄道を中心とする交通網に関する基本計画について」答申 7 号で、今後整備について検討すべき路線として「中央線三鷹～立川間複々線化」が位置付けられた。

昭和 62 年 4 月、国鉄民営分割化により J R 東日本に承継されたことから、東京都は、開かずの踏切・都市の南北分断解消・混雑緩和・多摩地区の都心部への速達性・利便性の向上、また多摩 100 周年を迎えることもあり(当時の知事出身地)、中央線三鷹～立川間線増連続立体化を強く要請してきた。

このため、地域の一体化や南北道路の整備促進等の沿線の健全なまちづくり、および踏切解消による安全の確保や道路交通の円滑化などを図ることを目的に、都市側と鉄道事業者間で、多摩地区と都心を結ぶ重要な交通基盤の整備であるとの基本認識のもとに合意された。

- 本区間について在来線及び計画線の 4 線と沿線市によるまちづくり計画の作成を行い同時に都市計画決定する。
- 在来線の高架方式による連続立体交差化を相互に協力して実施する。
- 計画線については、基本認識を踏まえ相互に協力することにより、将来の利用者の需要動向並びに鉄道整備のための財源確保方策の確立等を見極めつつ検討を進めていく。

この合意に当たって、昭和 63 年の在来線三鷹口で 234%の混雑率を信号方式の改善(A T S - P の導入で運転本数増加)や人口減少、通信網の進展で交通移動者が減少

する、フレックスタイム制の進展等の効果により 180%台に改善できるとされた。

このため、計画線を同時に整備する必要がなく緊急性の高い在来線を高架化することとした。この経緯から線増線を計画線と称した。

さらに、この計画線の実現について、過去に複々線化・4線同時高架化(プレス発表した経緯もあり)を都市側、地元自治体の期待が大きいこと等から、「将来の利用者の需要動向並びに鉄道整備のための財源確保方策の確立等を見極めつつ検討を進めていく」こととし、在来線及び計画線の4線を同時に都市計画決定することとした。

＝三鷹口で 234%の混雑率＝

当時の協議相手の東京都の幹部が国分寺から新宿に通勤されていて“中条さん、この靴を見てください、満員電車で踏みつけられてキズだらけボロボロですよ”東京都、運輸省から混雑緩和を理由に線増同時施行の強い要請に対して在来線のみ先行することについて理解を得るのに苦労した。

- ・当時の J R 東日本は会社発足間もなく経営基盤の確立を図っていたことから、多額の設備投資に慎重な姿勢を保っていた。

費用負担について、従来の建国協定(線増連立)に基づく、負担割合は都市側 45(在来線 90+線増線 0) : 鉄道側 55(在来線 10+線増線 100)となり、仮に線増連立同時施工した場合の J R 東日本の負担は 2 千数百億円となる。

平成 3 年 11 月、協議の結果、本連立の計画線は、「将来の利用者の需要動向並びに鉄道整備のための財源確保方策の確立等を見極めつつ検討を進める」こととしたことから、旧建国協定に準拠し、在来線高架化の建設費は単独連立ルールにより都市側 9 : 鉄道側 1、用地に関する取扱いは線増連立ルールによることにし、用地取得は東京都、工事の実施は J R 東日本となった。

なお、昭和 57 年 7 月当時の調査実施・プレス発表では在来線と線増線(計画線)の 4 線併設高架案に対し、今回、在来線は地平仮線切替方式により高架構造とし、将来実施する計画線の用地確保は極めて困難と想定されること、また都市側の街づくりにも大きな影響があること等から、中央新幹線のルートを選定時に検討した中央線路下(地下トンネル)を利用する上下 2 層案を提案して協定締結となった。

NEWS

■最近の気になるニュース

岩井有人さん（JR東日本東京工事事務所）の Facebook 「今朝の気になる記事」より

① 多摩センター駅、欧州の街並みに (03.12)

京王電鉄は、サンリオピューロランドの玄関口である京王線多摩センター駅建物を、シート貼りなどでより欧州の街並みをイメージした色合いに改装。ピューロランド仕様にすることで同駅の利用客数の増加につなげる。

② 北陸新幹線延伸、京都を通る3案に (03.11)

北陸新幹線の敦賀から大阪への延伸ルートを選ぶ与党検討委員会は5ルートの候補案を京都駅を通る3案に絞り込むことで一致。国際的な観光都市の京都駅を経由することで旅客需要が見込める点を重視。

③ 品川再開発、低炭素の街に (02.19)

JR東日本は都心最大級の再開発となる品川車両基地跡地で「温暖化ガスの排出ゼロ以下」をスローガンとして掲げたまちづくりに乗り出した。世界大都市が低炭素社会の実現に向けて連携する国際プログラムに日本で初めて参加。

■シビルNPO連携プラットフォーム（CNC P）が会報第23号を発行

◇巻頭言 「世代を超えたIT・自動化の導入に向けて」

(公益社団法人) 土木学会 専務理事 塚田幸広

◇コラム 「円筒分水の妙—双方ガマン、ガマン—」

(株) 熊谷組 相談役 宇奈月観光大使 大田 弘

◇トピックス 第2回CNC Pパワーアップセミナーで教えられたこと

「復興をめぐる気仙沼市民の活動、気仙沼方式に学ぶ」

(特非) シビルNPO連携プラットフォーム 常務理事 有岡正樹

◇トピックス CNC Pパワーアップ・セミナー世古一穂理事講演のキーポイント

「新しい市民社会」を開く参加と協働のデザイン

CNC P 常務理事 教育研修委員会委員長 有岡正樹

◇会員紹介 一般社団法人 未来のまち・交通・鉄道を構想するプラットフォーム

◇部門活動紹介 事業化推進部門 CNC P 「マッチングサイト事業」立ち上げ報告

◇会員からの投稿 「東日本大震災から5年」

坂本技術士事務所 所長 坂本文夫

* 詳細はCNC P事務局にお尋ね下さい。 info@npo-cncp.org

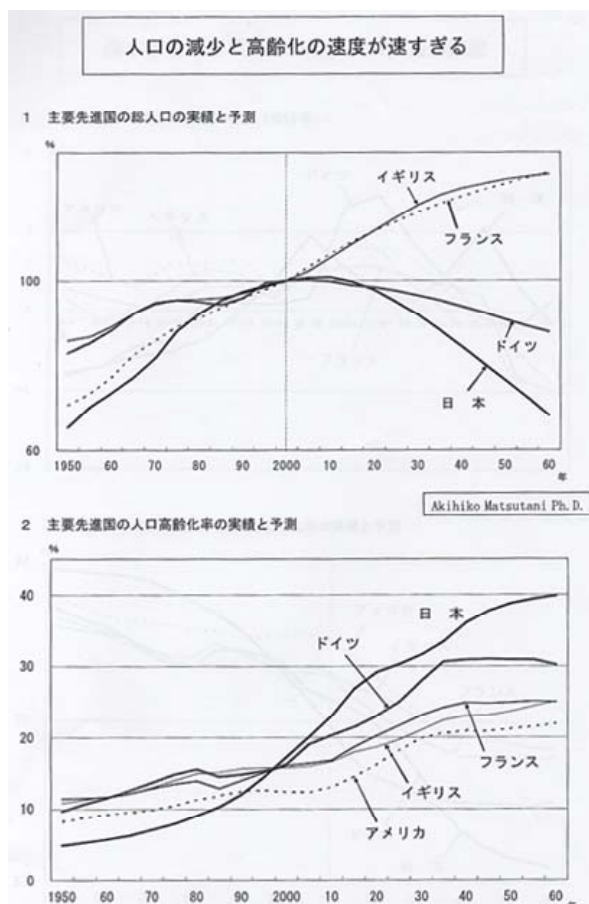
今月の国際比較データ

● 紹介者 山本卓朗（未来構想PF会長）

2つの講演会で発表された国際比較データです。

① 人口減少高齢化にどう向き合うか・・・人口の減少と高齢化の速度が速すぎる

講演者：松谷明彦 政策研究大学院大学 名誉教授



② 人口減少時代の処方箋・・・主要国との国際比較 平均年齢、労働時間、育児時間など

講演者：増田寛也 東大公共政策大学院 客員教授

	日本	フランス	イギリス	スウェーデン	ドイツ	アメリカ
女性の平均初婚年齢	29.2 (2012)	30.8 (2011)	—	33.0 (2011)	30.2 (2011)	25.8 (注1)
第1子出生時の母親の平均年齢	30.3 (2012)	28.6 (2006)	30.6 (2010)	29.0 (2011)	29.0 (2011)	25.1 (2005)
婚外子の割合(2008年)	2.1%	52.6%	43.7%	54.7%	32.7%	40.6%
長時間労働者の割合 (週49時間以上)(2012年)	計22.7% 男性31.6% 女性10.6%	計11.6% 男性16.1% 女性6.5%	計12.0% 男性17.3% 女性5.8%	計7.6% 男性10.7% 女性4.2%	計11.2% 男性16.4% 女性5.0%	計16.4% 男性21.8% 女性10.2%
夫の家事・育児時間(2006年)	1:00	2:30	2:46	3:21	3:00	3:13
家族関係政府支出の対GDP比 (2009年)(注2) 育児手当、保育サービスなど	0.96%	3.20%	3.83%	3.76%	11%	0.70%

【資料出所】女性の平均初婚年齢：日本は厚生労働省「人口動態統計」、フランス、スウェーデン、ドイツはEurostat、第1子出生時の母親の平均年齢：日本は厚生労働省「人口動態統計」、欧州はEurostat、アメリカはCenters for Disease Control and Prevention, National Center for Health Statistics "National Health Statistics Reports" (2012年3月22日)、長時間労働者の割合：「ILOデータベース」、夫の家事・育児時間：European "How Europeans Spend Their Time Everyday Life of Women and Men" (2004)、Bureau of Labor Statistics of the U.S. "American Time-Use Survey Summary" (2006)、経費率「社会生活基本調査」(2006)、家族関係支出の対GDP比：OECD "Social Expenditures Database"、【注1】アメリカのデータは2004年(8-9-2005年)までの平均値、【注2】家族関係支出の対GDP比は、支出のみの数値であり、税制による控除等は含まれない。

PF書店

●紹介者 山本卓朗（未来構想PF会長）

「東京劣化——**地方以上に劇的な首都の人口問題」**

（PHP新書）松谷明彦著



PF書店

●紹介者 J1 浦和レッズ・浦和レディースの選手たち

今回は、さいたま市与野南図書館の掲示板で紹介されていた、J1 浦和レッズ・浦和レディースの選手たちの推薦図書です。

○鈴木啓太選手**「海賊とよばれた男」**（講談社）百田尚樹著

少し前に話題になって手に取った本。

出光興産創業者をモデルとした物語で、頑張って日本を切り開いていった話。生きざまに感銘を受けました。

**○永田充選手****「人生の地図」**（A-works）高橋 歩著

怪我した時に友人から勧められ読んだ本。その時は心も病んでいて、復帰できるかわからなくなったり、ネガティブになったりしていたけど、「小さなことでうじうじ悩まない」「何を考えているんだろう」と、ポジティブに行こうと思えた本。

**○李 忠成選手****「超訳ニーチェの言葉」**

（ディスカヴァー・トゥエンティワン）フリードリッヒ・ニーチェ著

自分が今まで生きていて感じたものが文面にされていました。体験談を出しているし、活字で自分の心や考えていたことが整理された。誰でも共感できると思うので、おすすめです。

**○坂本理保選手****「ボブという名のストリート・キャット」**

（辰巳出版）ジェームズ・ボーエン著

世界 28 か国以上で翻訳出版されたノンフィクション。ホームレスと野良猫の心温まる奇跡の友情物語です。猫と出会い、人生が変わっていく青年の様子をぜひ皆さんにも読んでもらいたい。



事務局通信

◇3月26日よいよ新幹線が北海道に。次号では、新幹線の北海道までの営業開始を特集する予定です。思い入れのある方の投稿を歓迎します。巻末の連絡先まで、メールでお願いいたします。

～ ● 今月の写真コーナー ● ～



隅田川公園から、高さ634mのスカイツリー

プラットフォーム通信では、メンバーの皆様の投稿をお待ちしています。
連絡先：未来構想PF事務局 土井 携帯:090-9150-8613 メール：info@miraikoso.or.jp
〒100-6005 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル5F-28